

# 棚底地区振興会報 アイラトピカスラ

## 棚底のちよつとした話 ⑥

### 石垣と妙見様

棚底城跡とともに棚底の売りの一つとして石垣がありますが、今回はこの石垣と関連がある妙見様(みよけんさま)についてちよつと書いてみます。八代には日本三大妙見の一つである妙見宮(八代神社)があります。大祭での亀蛇(キダ、ガメとも)の演舞は毎年十一月の風物詩としてテレビ等でおなじみです。祭神の妙見神は、その想像上の動物である亀蛇に乗って中国から渡ってこられたことになっています。妙見神はもともと北極星や北斗七星を司る神で、北辰様とも呼ばれ、仏として妙見菩薩とも称されます。

棚底では敷地内に稲荷様など屋敷神といわれる様々な神仏が祀られています。よく確かめないと神様なのか仏様なのかよく分からないものもあります。妙見様は前述したように北の神様で、そのほとんどが石垣の北方面に鎮座しています。

妙見様が棚底で祀られる思想的な経緯は不明ですが、棚底の北風を意識したものの、正に北風を防ぐ石垣と

共に家を守る守護神(仏)であると言えるでしょう。なお、日々の管理の都合で、石垣の天辺からお下りになつている妙見様も多いようですが、筆者も棚底では五、六体しか確認しておりません。妙見様の情報について、ご一報いただければ幸いです。ほとんどのご神体は亀らしきものに乗っておられますので、よく分かるかと思えます。

ちなみに八代神社の宮司さんは、浦名桐出身の小林緑郎さんです。

三区 歳川 喜三生



上揚地区Fさん宅の妙見大菩薩

### 棚底地区振興会

倉岳町棚底1786-4  
棚底地区  
コミュニティセンター  
Tel.64-3664  
fax63-7544



えびすビーチで記念撮影＝昨年の大会

棚底史跡めぐり  
& ウォーキング  
歩いて棚底の魅力  
を発見しよう

昨年は参加者の90パーセント以上が60歳超!

期日 令和2年4月26日(日)

受付 午前8時30分

開会 午前9時

場所 棚底地区コミセン

参加料 一般 500円

コース 高校生以下200円

① 史跡めぐり

② ウォーキング

定員 200人(先着順)

問合せ

棚底地区

コミュニティセンター

電話 0969(64)3664

① 0969(63)7544



【暖かくなったら海を眺めにきませんか】

### 約半年の発掘調査が終わりました!

8月から1月末まで実施した発掘調査がようやく終わりました! 蚊・へび・暑さとの戦いが終わったかと思うと、次は倉岳おろしにテントを壊され…。しかし、作業員さんをはじめとする、棚底の皆様のおかげで怪我なく終えることができました。令和2年度は整備管理用道路の設計を行います。

(天草市文化課 宮崎)



講演会を待つ参加者ら＝栖本福祉会館

「アップデート  
天草くつなが  
りが未来をつ  
くる時代へ」  
渡邊 健氏



天草プロジェクト代表の渡邊氏

日本の宝島  
天草づくり講演会

日本の宝島「天草」づくり講演会が1月25日(土)に栖本福祉会館で開催され、市内各地から約200人が参加した。

まず最初に第7回天草市まちづくり・地域づくりの表彰式が行われ、新和町の礎石ふるさと祭り実行委員会が「優秀賞」を受賞された。引き続き受賞対象となった「ふるさと祭り」の取り組みについて事例発表が行われた。

そのあと講演会が開催され、天草プロジェクト代表の渡邊 健氏が「アップデート天草くつながりが未来をつくる時代へ」と題して講演された。「アップデート」とは何か？直訳すると「更新」作業を指し、スマートフォンやアプリを最新の状態で更新することだそう。渡邊さんは、自身の活動を紹介しながら「より良い天草をつくるため、地域と企業がマッチングし、アップデート(更新)を繰り返し、継続的なつながりを深め、天草を盛り上げていく取り組み」について熱く語られた。

渡邊さんのようにふるさとを離れていても自身の経験やスキルを活かして、天草を元気にしていこう」という若者が身近に頼られることを知り、とても力強く、頼もしく感じた素晴らしい講演だった。

『高校生を送る会』を終えて

倉岳町地域婦人会 会長 木崎眞美子



野草の味を体験しながら会話も弾む生徒ら

わが町には、唯一の高校、天草高校倉岳校がある。そこで、卒業していく生徒に故郷の味を伝承し、郷土愛を高めることと野草を摘み食することで自然の恵みに感謝し、自然を大切にすることをもちょうど婦人会が、平成26年から毎年、2月に卒業生を送る会を実施している。

まず、高校の周りを散策し、クレソンやヨモギ、春の七草など10種類種類の野草を婦人会員の指導のもと摘みにでる。その後、一緒に郷土料理のだご汁や野草の天ぷら、白和え、七草かゆなど班に分かれて調理する。今年は、あいにく雨が降ったので摘みには行かず、事前に採取した野草を説明した。調理中も熱心に取組んで、進路のことや家族のことなど会話も弾み、笑い声で賑やかだった。ほろ苦い野草の味を初めて体験した生徒も多かったが、「おいしかった」と感想をもらい嬉しく思った。

これから新しいことに踏み出す生徒たちに、倉岳の自然のエネルギーとともに、おばさんたちが応援していることを忘れないで欲しいと切に思った。

今回は、倉岳町地域婦人会 木崎会長に振興会だより3月号を発行するに当たり、何か話題はありませんかとお尋ねしたところ、ちょうど天草高校倉岳校の『高校生を送る会』を実施予定ですということだったので、その活動状況を投稿していただきました。多方面にご活躍中の木崎会長には、大変お忙しいところ快くお引き受けいただき、誠にありがとうございます。これからも健康に気を付けて頑張ってください。

今月の人口

高齢化率  
48.78%

人口動静

主な行事予定

	世帯数		人口	
	12月末	1月末	12月末	1月末
浦	283	282(-1)	660	655(-5)
棚底	484	484(0)	1,088	1,086(-2)
宮田	445	444(-1)	974	969(-5)
合計	1,212	1,210(-2)	2,722	2,710(-12)

- 3月 1日(日)～7日(土)  
春の全国火災予防運動
- 3月 4日(水)市民税の申告(多目的)
- 3月20日(金)春分の日
- 3月22日(日)熊本県知事選挙  
(予定のため変更になる場合あり)